

平成28年6月

館林地区消防組合議会

第2回臨時会会議録

館林地区消防組合

# 平成28年館林地区消防組合議会第2回臨時会会議録

於 館林地区消防組合消防本部 2階会議室

## 議事日程

平成28年6月29日（水）午後3時30分開議

第1 議席の指定

第2 会期の決定

第3 会議録署名議員の指名

第4 議案第16号 館林地区消防組合水防協議会条例の一部を改正する条例

第5 議案第17号 財産の取得について

第6 議案第18号 財産の取得について

第7 議案第19号 財産の取得について

---

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

---

出席議員（11名）

1番	岡村一男君	2番	遠藤重吉君
3番	高橋次郎君	4番	黒野一郎君
5番	延山宗一君	6番	田口晴美君
7番	栗原孝夫君	8番	川田延明君
9番	森雅哉君	10番	松村潤君
11番	黒田重利君		

---

説明のために出席した者

管理者	安樂岡一雄君
副管理者	栗原実君
〃	富塚基輔君
〃	高橋純一君
〃	金子正一君
〃	小山定男君
会計管理者	谷田貝勝
消防長	峰岸一弘
本部次長	本澤和宏
警防課長	福地保幸
予防課長	小貫裕康
総務課長	齊藤正登
館林消防署長	高橋浩幸
板倉消防署長	山本勝則
明和消防署長	川島雅之
千代田消防署長	杉崎勇
邑楽消防署長	阿部勤
西分署長	高橋一利
北分署長	阿部弘美
救急統括	増田崇

## 開会及び開議

(平成28年6月29日(水)午後3時30分開会)

- 議長(岡村一男君) ただいままでの出席議員は11名であります。よって定足数に達しておりますので、告示第31号をもって召集されました平成28年館林地区消防組合議会第2回臨時会は成立いたしました。ただちに会議を開きます。まず、諸般の報告をいたします。事務局より報告いたさせます。総務課長齊藤正登君。
- 総務課長(齊藤正登君) ご報告申し上げます。議員の異動がございました。千代田町議会から選出されておりました議員が任期満了となりました。新たに千代田町議会から川田延明議員、森雅哉議員が当組合議員となりました。以上で報告を終わります。

### 第1 議席の指定

- 議長(岡村一男君) 次に、日程第1. 議席の指定を行います。去る4月1日千代田町において、当消防組合議会議員の選挙が行われましたので、館林地区消防組合議会会議規則第1条において準用する館林市議会会議規則第3条第2項の規定により、8番川田延明君、9番森雅哉君以上のとおり、議席を指定いたします。

### 第2 会期の決定

- 議長(岡村一男君) 次に、日程第2. 会期の決定を議題といたします。本臨時会の会期を、本日1日と決定したいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- 議長(岡村一男君) ご異議がないようですから、さよう決定いたしました。

### 第3 会議録署名議員の指名

- 議長(岡村一男君) 次に、日程第3. 会議録署名議員の指名をいたし

ます。会議録署名議員に、2番遠藤重吉君、3番高橋次郎君を指名いたします。

#### 第4 議案第16号 館林地区消防組合水防協議会条例の一部を改正する条例

- 議長（岡村一男君） 次に、日程第4. 議案第16号「館林地区消防組合水防協議会条例の一部を改正する条例」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者安樂岡一雄君。
- 管理者（安樂岡一雄君） 議案第16号館林地区消防組合水防協議会条例の一部を改正する条例について申し上げます。本案は、水防協議会委員のうち、平成28年4月より東京電力株式会社群馬支社が、名称変更により、東京電力パワーグリッド株式会社になることから、所要の改正を行うものでございます。よろしくご審議のうえ、原案のとおり、議決くださいますよう、お願い申し上げまして、提案理由といたします。
- 議長（岡村一男君） 説明が終わりました。質疑を行います。（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第16号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。（挙手全員）
- 議長（岡村一男君） 挙手全員よって、議案第16号は、原案どおり可決いたしました。

#### 第5 議案第17号 財産の取得について

- 議長（岡村一男君） 次に、日程第5. 議案第17号「財産の取得について」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者安樂岡一雄君。
- 管理者（安樂岡一雄君） 議案第17号財産の取得について申し上げます。本案は、板倉消防署に配備してございます、水槽付消防ポンプ自動車を整備計画に基づき、水槽付消防ポンプ自動車に、人命救助に有効な、各種救

助用資機材を、積載することにより、効率的かつ効果的な、人員資機材の運用を可能にし、火災はもとより、増加の傾向にあり、多様化する救助事案にも、即応できるよう、消防力の充実強化を、進めるものでございます。なお、本事業につきましては、緊急消防援助隊設備費補助金の交付が決定しており、国庫補助事業として、消防力の強化・効率化及び災害派遣が可能な、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車として、取得するものでございます。契約の相手方につきましては、6社による指名競争入札により、平和機械株式会社と6千44万6千520円で、契約を締結しようとするものでございます。よろしくご審議のうえ、原案のとおり、議決くださいますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

- 議長（岡村一男君） 説明が終わりました。質疑を行います。4番黒野一郎君。
- 議員（黒野一郎君） 3ページの説明がありましたが、事前辞退、辞退札と1社しか入札がありませんが、こちらの理由をお教えいただきたいと思えます。
- 議長（岡村一男君） 総務課長齊藤正登君。
- 総務課長（齊藤正登君） 水槽付消防ポンプ自動車仕様としまして、室内高を1メートル80センチ以上とした事により業者もなかなか難しいという事で事前辞退が3社、当日辞退札が2社となっています。
- 議長（岡村一男君） 他に、質疑を打ち切ります。討論を行います。（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第17号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。（挙手全員）
- 議長（岡村一男君） 挙手全員よって、議案第17号は、原案どおり可決いたしました。

## 第6 議案第18号 財産の取得について

- 議長（岡村一男君） 次に、日程第6. 議案第18号「財産の取得について」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者安楽岡一雄君。
- 管理者（安楽岡一雄君） 議案第18号財産の取得について申し上げます。本案は、千代田消防団第1分団第4班、第2分団第2班に配備されており

ます、消防ポンプ自動車2台を、整備計画に基づき、更新をするものでございます。近年、多くの自然災害等の発生により、消防団の存在は益々重要となっており、この防災活動の担い手である消防団の装備や車両の機能強化は、最重要課題と位置づけ、その整備を進めており、消防団を中核とした、地域防災力の充実強化を図ることは、地域住民の安全安心の確保に、最も力をなすものでございます。契約の相手方につきましては、6社による指名競争入札の結果、長野ポンプ株式会社東京営業所と3千88万8千円で、契約を締結しようとするものでございます。よろしくご審議のうえ、原案のとおり、議決くださいますよう、お願い申し上げまして、提案理由といたします。

- 議長（岡村一男君） 説明が終わりました。質疑を行います。（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第18号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。
- （挙手全員）
- 議長（岡村一男君） 挙手全員よって、議案第18号は、原案どおり可決いたしました。

## 第7 議案第19号 財産の取得について

- 議長（岡村一男君） 次に、日程第7. 議案第19号「財産の取得について」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者安楽岡一雄君。
- 管理者（安楽岡一雄君） 議案第19号財産の取得について申し上げます。本案につきましては、邑楽消防団第2分団第1班及び第3分団第3班に、配備されております、消防ポンプ自動車2台を、整備計画に基づき更新、取得するものでございます。内容について申し上げますと、2トン級の消防専用ダブルキャブ、2輪駆動オートマチックトランスミッションのCD-I型消防ポンプ自動車で、毎分2,000リットルが放水可能な、消防ポンプを搭載し、災害時の情報伝達用デジタル式簡易無線機を積載しており、消火活動はもちろん、様々な災害活動に、機動力を発揮できる仕様となっております。契約の相手方につきましては、6社による指名競争入札

の結果、株式会社モリタ東京営業部が落札し、3千153万6千円で、契約を締結しようとするものでございます。よろしくご審議のうえ、原案のとおり、議決くださいますよう、お願い申し上げまして、提案理由といたします。

- 議長（岡村一男君） 説明が終わりました。質疑を行います。3番高橋次郎君。
- 議員（高橋次郎君） 1点だけお伺いいたします。邑楽消防団に今回2台導入する訳ですが、そうすると今まで使っていた2台の車両を廃車するといった形でよろしいのかお伺いいたします。
- 議長（岡村一男君） 警防課長福地保幸君。
- 警防課長（福地保幸君） 車両の更新につきましては、古い車両は古物として売り払っております。
- 議長（岡村一男君） 4番黒野一郎君。
- 議員（黒野一郎君） 千代田消防団と邑楽消防団の車両で概要に違いがありますが、邑楽の方は無線機が付いていて、千代田は無線機が付いて無いか、車両はCD-1で同じですが、金額は違うようですがその辺をお伺いいたします。
- 議長（岡村一男君） 総務課長齊藤正登君。
- 総務課長（齊藤正登君） 千代田消防団の車両はホースカーの要望がありましたので積載をしております。また、千代田消防団の方は無線機の方の配備は既に終わっていますので購入はいたしません。邑楽消防団の方はホースカーの希望はなく、無線機の方が充足されていませんので1台につき3機購入させていただき予定でございます。
- 議長（岡村一男君） 4番黒野一郎君。
- 議員（黒野一郎君） 消防車を購入する時は、団員の意向で必要な物を購入してきたと思いますが、要望書があるからとか予算があるとかで、ある物は付けた方がいいんじゃないかと思いますがその辺のお考えをお伺いいたします。
- 議長（岡村一男君） 警防課長福地保幸君。
- 警防課長（福地保幸君） 各市町によって車両の台数が違います。管内全体の消防力を見ながら、各市町によっても戦術等がありますので、その辺も含めて相談しながら予算の関係もございしますが、調整しながら配備をさせていただいております。
- 議長（岡村一男君） 4番黒野一郎君。

- 議員（黒野一郎君） その辺の関連で、監査の時にも要望といいますかお願いという事で、予算の関係でご努力しますとの話でしたが、今回廃車しますが、できればこの機会にホース、夜間に活動する時にも2割から3割高いわけですが、ケガをしないように早くホースが引けるように各消防団に2本、3本配備できればいろんな意味でいいかと思いますがその辺のお考えをお伺いいたします。
- 議長（岡村一男君） 総務課長齊藤正登君。
- 総務課長（齊藤正登君） 今後町と予算の関係もありますので相談して検討していきたいと思います。
- 議長（岡村一男君） 警防課長福地保幸君。
- 警防課長（福地保幸君） 今回の購入する車両につきましては、蛍光のホースの積載はございません。
- 議長（岡村一男君） 他に、質疑を打ち切ります。討論を行います。（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第19号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。（挙手全員）
- 議長（岡村一男君） 挙手全員よって、議案第19号は、原案どおり可決いたしました。以上で、本日の議事日程の全部を終了いたしました。この際、管理者からあいさつをしたい旨、申し出がありますので、これを許します。管理者安楽岡一雄君。
- 管理者（安楽岡一雄君） 本日は、館林地区消防組合議会第2回臨時会を開催いたしましたところ、大変お忙しい中、ご出席をいただきまして、ありがとうございます。また、全議案とも、議決をいただきまして、お礼を申し上げます。さて、昨年9月に関東東北を襲った豪雨から、半年以上が経過しても、復興への道のりは、長期化したままているのが現状です。また、熊本地震による甚大な被害も、決して他人ごとではなく、大規模災害への対応体制を、確保しておく必要があります。よって、今後も各種防災施設や整備の充実と併せて、防災に関する訓練・教育を推進し、更に、消防団を中核とし、自主防災組織等の地域住民も含めた、様々な職域の人々が一緒になって、防災に取り組むという地域防災力の充実強化を図り、安全で安心な街づくりを、目指してまいりたいと思います。今年も、猛暑を向かえる時節となりました。議員各位におかれましては健康に充分留意されまして、消防組合のため、引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

して、一言ご挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。

- 議長（岡村一男君） 以上をもちまして、平成28年館林地区消防組合議会第2回臨時会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。

(午後3時52分)

平成28年10月13日

館林地区消防組合議長            岡村 一男

会議録署名議員                遠藤 重吉

会議録署名議員                高橋 次郎